

よもぎぎた

11

2012
Nov
No.475

目次

- 特集 北海道新幹線工事 . . . 1
- 村の出来事 2
- こんにちは！保健師です . . . 4
- 蓬田再発見の旅 5
- 戸籍の窓口・児童川柳 7

収穫の秋

10月12日（金）、蓬田小学校5、6年生が脱穀体験学習をしました。田植えから自分たちで米作りをしてきた児童たちは、PTAの方々から足踏み脱穀機の使い方を教わり、昔ながらの脱穀作業を体験しました。脱穀したお米は、後日開かれる収穫祭でお世話になった方々にふるまわれる予定です。





特集

北海道新幹線工事

No. 5

それぞれの光

村内で行われている北海道新幹線開通に向けた工事が節目を迎えています。それぞれの工事現場には、北へ向けて突き進む、今しか見ることのできない光が差していました。

長科高架橋から見下ろす「むつ湾の光」

10/21

長科高架橋工事現場見学会が開かれ、中沢地区にある現場に、中沢・長科地区の住民が招かれました。主催者である、フジタ・西武・柏崎 特定建設工事共同企業体の千葉所長は「実際に新幹線が走る頃には両脇に防護壁が設置されるため、新幹線に乗り、着席した目線からは外の景色はあまり見えなくなる。今しか見れない貴重な景色を、日頃お世話になっていた蓬田村の皆さんにお見せしたく、今回の見学会実施の運びとなった」と語ってくれました。

35人が参加した現場見学会では、地上から約15メートルの高さにある高架橋の上に登り、パネル展示され



機械を試乗!



高架橋上で説明を聞く古川村長たち



鉄筋の重量あてクイズ

た高架橋ができるまでの説明を聞きました。平成23年の秋に着工した長科高架橋工事の現在の進捗率は約85%で、平成25年6月の完成予定。11月からは、建設と並行して順次レールも敷かれていくそうです。

説明を聞いた後は、普段の工事で使用されているクレーンやパワーショベルを試乗したり、測量機械をのぞかせてもらったりと、参加者たちは普段の生活では触れることのできない貴重な体験をしました。実際に建設に用いられている鉄筋1本あたりの重量あてクイズなども行われ、大人も子どもも夢中になって有意義なひとときを過ごしました。

好天に恵まれたこの日は、高架橋上から村の景色が一望することができ、その向こうの陸奥湾の水面がきらきらと太陽の光を反射していました。参加した人々は「きれいな」「すごい!」などと感嘆の声を漏らしながら、今しか見ることの出来ない高さからの景色を堪能していました。



除幕され、姿を現したシールドマシン

津軽蓬田トンネル貫通式「北への光」

10/23

津軽蓬田トンネル貫通式が執り行われ、工事関係者約100人が外ヶ浜町字蟹

田外黒山にあるトンネル出口に招かれました。蓬田村側から外ヶ浜町側までの全長6190mを、国内屈指のシールドマシン(直径11・3メートルの掘削機)を用いて掘り進められ、従来の完成予定よりも約5ヶ月早く完成。式典では、合図とともにくす玉が割られ、幕で覆われていたその巨大なシールドマシンが姿を現すと、出席者から一斉に拍手が起りました。

古川村長は「東日本大震災の影響を受けながらも、たった3年でこの距離のトンネルを掘り進め、めでたく貫通式を迎えられたこと、24時間3交代制で、山と、機械と一体となつて安全に工事を進めて下さった数多くの関係者の皆さんに、村民を代表して、祝福と感謝を述べたい。東北



貫通を喜ぶ古川村長と外ヶ浜の森内町長

新幹線が一昨年の暮れに開通し、北海道新幹線が来る日もいよいよ近づいている。これは北村元県知事や我が蓬田村出身の小野清七元青森県議会議員が、このシールドマシン同様、真っ暗闇の中を庶二無二、東北新幹線開通、早期着工のため奮闘して下さったおかげ。青森の明るい未来が今、開けようとしている」とこれまでの長い年月、多くの人が待ち望んだ思いを祝辞に述べました。

この数日前、鹿島・鉄建・梅林・田中組 特定建設工事共同企業体の西川所長は、10月2日に貫通したときの様子について「掘り続けていた暗闇の中へ、外ヶ浜からの光と風が入ったときは、格別だった」と貴重な思いを聞かせてくれました。万歳三唱をして貫通を祝った後は、実際に北への光が入ったばかりのトンネルの中へ移動して、出席者らがバスで通り初めをしました。



出席者全員による万歳三唱

9/8

元気いっぱい

蓬田保育園運動会

村総合運動場にて蓬田保育園運動会が行われました。晴天にも恵まれたこの日、園児たちは徒競走や障害物競走、ダンスや玉入れなど、たくさんの種目を通じて日頃の練習の成果を披露しました。

また、会場には多くの保護者が駆けつけ、我が子の頑張る姿をビデオやカメラに納めようとする一生懸命な姿が印象的でした。



▲お父さんお母さんと一緒にゴールを目指しました

9/9

年に一度の発表の場

よもぎた村民祭

ふるさと総合センターにおいて、第32回目となるよもぎた村民祭が開催され、悪天候の中、村内外からの多くの人でにぎわいました。

午後からのアトラクションでは蓬田中学校3年生による海外研修の報告会や、玉松太鼓保存会や蓬田村ねぶた囃子愛好会による演奏会、小山内文明氏によるスコップ三味線演奏会などが行われ、訪れた人々を楽しませました。



▲観客も一緒にスコップ三味線に挑戦！

10/21

地域防災力向上のため

平成24年度秋季火防演習

蓬田村消防団（木戸鐵雄団長）は実際の火災に対応できる態勢を整えるため、「長科地区蓬田グリーン開発付近で火災発生、強風のため飛火し、付近住家にも延焼の恐れあり」と想定して、平成24年度蓬田村消防団秋季火防演習を行いました。

団員たちはきびきびとした動作で消火訓練にあたり、防災への確かな力を身につけていました。



▲団員一同、防災を誓いました

10/15

自衛隊募集相談員の連名 委嘱状交付式

古川村長と自衛隊青森地方協力本部長、両者の連名で蓬田村自衛官募集相談員として以下の2人の方に委嘱状の交付をしました。これから2年間、自衛官募集のための激励や問題解決の援助・支援などを行っていただきます。

中川 八千雄さん（郷沢）
柿崎 勝博さん（青森市）



▲委嘱状を受ける柿崎さん

訂正とお詫び

広報よもぎた10月号で、誤りがありました。
▼1ページ、中段の本文7行目
稲葉亮太君 ↓ 正しくは 稲葉祐太君
訂正して、お詫び申しあげます。

◎健康福祉課よりお知らせです

蟹田地区最終処分場を閉鎖します

平成6年6月から稼動してきた蟹田地区最終処分場が、埋立容量が飽和状態になることから平成25年3月31日で閉鎖となります。



飽和状態となっている現在の処分場の様子

今後の不燃物の取扱について（平成25年4月1日から）

▶一般家庭系不燃物

→これまでと同様“ごみ収集カレンダー”どおりに回収します。

▶一般家庭系不燃物及び事業系不燃物

《自己搬入する不燃物または許可業者が事業者から収集した不燃物》

→右記のとおり

※詳細については、後日回覧にてお知らせいたします。

- ①村指定の搬入場所へ持ち込み
- ②計量
- ③不燃物荷下ろし
- ④納入手数料納付書発行
- ⑤役場または金融機関で納付

◎健康福祉課よりお知らせです

母子・寡婦福祉資金の貸付予約の受付が始まります

青森県では、母子家庭などのお子さんが、修学・修業などの際に必要な資金の貸付予約の申込を受付しています。貸付の限度額や償還方法、償還期間などの詳細については、東地方福祉事務所までお問い合わせください。

■対象者 来春、お子さんが小・中学校、高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、各種学校へ進学する母子・寡婦家庭の方（小・中学校の就学支度資金は所得税非課税の場合に限る）※なお、現在修学中の方の修学資金の申込みは、随時受付しています。

予約申込期間	申請・問い合わせ
平成24年11月1日～平成25年3月31日 (土・日曜日、祝日、年末年始を除く)	東青地域県民局地域健康福祉部福祉総室 (東地方福祉事務所) ☎ 017-734-9950

◎健康福祉課よりお知らせです

野外ウォーキング教室を開催します

ウォーキング教室第2弾！秋の季節を感じながら楽しく野外を歩きましょう。

■日時 11月7日（水）午前10時～
(受付は午前9時30分～)

■場所 村ふるさと総合センター

■申込×切 11月2日（金）

※当日の参加も大歓迎です。

▶このページに関する問い合わせは健康福祉課まで ☎ 27-2111

◎健康福祉課よりお知らせです

「医師による心の健康相談」日程変更

医師の都合により、下記日程へと変更になりましたので、お間違いのないようお願いいたします。

- ①変更前→平成24年10月19日（金）
変更後→平成24年11月6日（火）
(申込は10月29日（月）頃まで)
- ②変更前→平成25年2月15日（金）
変更後→平成25年2月19日（火）
(申込は2月12日（火）頃まで)

※相談時間は午後2時から3時30分までで、医師は青森県立保健大学の大山博史医師となります。



11月は児童虐待防止推進月間です。

「気づくのは あなたと地域の 心の目」

児童虐待って何？

子どもは社会の一員として守られるべき大切な存在です。子どもを守るべき親や親に代わる保護者が、子どもの心身の健康状態をそこのねる不適切な関わりや養育をしてしまうことが虐待にあたります。虐待について正しい知識を持ち、地域全体で子どもたちを守っていきましょう。

〔虐待の4つのタイプ〕

■**身体的虐待**：打撲やアザ（内出血）、タバコの火やアイロンを押しつける、なぐる、ける、つねる、激しく揺さぶる、戸外に閉め出すなど。

■**性的虐待**：身体的な接触を伴わないもの（見せる、話を聞かせる、写真撮影など）も含まれます。

■**ネグレクト**：家や車内に閉じこめる、適切な食事を与えない、不潔なままにする、学校に行かせない、病気などに病院に連れて行かないなど、同居人による虐待の放置もネグレクトにあたります。

■**心理的虐待**：言葉によるおどしや無視、拒否的な態度、きょうだい間の差別的な扱い、子どもの存在を否定するような言動、子どもの目の前で行われる家庭内暴力など。

「しつけ」のつもりでも…

しつけとは、基本的な生活習慣や社会のルール・マナーなど、生きていくために必要なことを子どもが身につけられるよう、くり返し働きかけることです。暴力や暴言で子どもを追い詰め、親に従わせることではありません。

過剰な教育や厳しいしつけも子どもの心や身体の発達が阻害されるほどであれば、子どもの側に立って判断し、虐待ととらえます。親の都合や事情などは関係ありません。大切なのは子どもの視点・立場で考えるということです。

児童虐待は子どもに対する重大な人権侵害です。子どもの心身の成長や人格の形成に深刻な影響を与えるだけでなく、次の世代に引き継がれるおそれもあります。

子育ての大変さをひとりですぐ抱え込まないで！

毎日の子育ての中で、こんなことはありませんか？

- 何をしても泣きやんでくれず、途方に暮れる。
- 言うことを聞かないのでついカッとして手をあげそうになる。

■急いでいるのに、子どものすることが遅くてイライラする。

■一生懸命作った食事を食べてくれない、とても腹が立つ。

■自分の子どもなのに、かわいいと思えないことがある。

■甘えてくるのがうっとうしく、無視したりひどいことを言ってしまう。

子育ては思うようにいかないもの。同じ悩みを誰でも持っている。ストレスを子どもにもぶつけてしまう前に、思い切って誰かに話してみよう。話すだけで気持ちが軽くなったり、冷静になれたり、解決策が思い浮かんだりすることは多いものです。

子育て中の親子に優しいまなざしを！

子どもたちは地域の宝です。「よその家庭のこと」ではなく「地域の子どもを育てる」視点でみんなで子育てを支えていきましょう。

ためらわずに相談を！

「おかしいな」「もしかして虐待？」と思われる場合は、地区の民生委員や役場健康福祉課、児童相談所にご相談下さい。（※相談をした人やその内容が知られる心配はありません。）勇気ある相談は、子育てに悪戦苦闘している親が専門機関と出会い、援助を受けるきっかけにもなるのです。

村では、子育てサークルに併設して、保健師による子育て相談や子育てサポーターによる子育てアドバイス・子育ての仲間づくりなどをお手伝いしています。お気軽にご活用下さい。

場所：村ふるさと総合センター
日時：毎週木曜日 10時～12時

児童虐待や子育てに関する主な相談先	
子ども虐待ホットライン	0120-71-6552 (虐待緊急用フリーダイヤル)
蓬田村役場健康福祉課	0174-27-2111 (内線 233, 234, 244)
青森県中央児童相談所	017-781-9744

お知らせ

労働保険の手続き
はお済みですか？

労働者を一人でも雇っている事業主（農林水産業の一部を除く。）は、労働保険（労災保険・雇用保険）に加入する義務があります。（手続を行わない場合、職権により強制適用されることがあります。）

■**労災保険**…業務災害及び通勤災害により負傷などした場合、必要な保険給付を行います。

■**雇用保険**…労働者が失業した場合、生活安定及び再就職促進のため必要な失業給付を行います。

▼**問い合わせ**
ハローワーク青森

（青森市中央二丁目10-10）

☎017-776-1561

所得税の予定納税
（第2期分）の納付
をお忘れなく！

納付期間は、11月1日

（木）から11月30日（金）までです。振替納税を利用していらっしゃる方は、納期限（平成24年11月30日（金））に指定の金融機関の口座から自動的に納付されます。

振替納税以外の方は、納期限まで金融機関または所轄の税務署の窓口で納付して下さい。

これらの手続きは、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧ください。

12月4日（火）
12月10日（月）は
「第64回人権週間」

昭和23年12月10日第3回国際連合総会で世界人権宣言が採択されて以来、毎年12月10日を「人権デー」と

定め、各国で基本的な人権尊重の精神を徹底させるための記念行事が行われていきます。青森県人権擁護委員連合会と青森地方法務局でも「みんなで築こう」

人権の世紀

〜考えよう相手の気持ち〜
育てよう思いやりの心〜
という重点目標を掲げ、県民の皆さんに人権尊重思想の大切さを呼びかけています。私たち一人一人が人権について考え、明るく豊かな社会をつくりましょう。
なお、毎日の生活の中でお困りのときは、左記または、お近くの人権擁護委員にご相談下さい。相談は無料、秘密は厳守します。

全国共通人権相談ダイヤル ☎ 0570 - 003 - 110
子どもの人権 110 番 ☎ 0120 - 007 - 110
女性の人権ホットライン ☎ 0570 - 070 - 810
青森地方法務局人権擁護課 （青森市長島一丁目3-5） ☎ 017 - 776 - 9025

ウォーキング教室に参加

みなさんは役場健康福祉課で実施しているウォーキング教室をご存知ですか？今月は村民の方と一緒にウォーキング教室で正しい姿勢や歩き方について勉強してきました。



少し意識するだけで、普段の歩き方とは大違い！

On October 10th, I participated in a walking class at the Furusato Center. We learned how to stand and walk with proper posture. We also practiced some useful stretches. After the class, I noticed my posture and walked very carefully all day! Although the next day I had returned to normal... The class inspired me to try and be more active.

（意識：10月10日、私はふるさと総合センターでウォーキング教室に参加しました。私たちは正しい姿勢での立ち方や歩き方を学びました。また、いくつかの効果的なストレッチも練習しました。教室のあと、私は姿勢に注目して一日中気をつけながら歩きました！次の日には姿勢は元通りになってしまいましたが…、今回の教室に参加してみて、もっと体を動かそうという気持ちになりました。）



▲歩く前にまず、立った状態で姿勢を正します



◀前々回、(株)蓬田紳装でオーダーしたスーツが完成し、メリッサお気に入りの一着となりました。



11月1日から、よもぎ温泉で行っているサービスの一部が変更になります。

■毎月第4金曜日感謝デー

大人 200 円、中人、小人無料サービスを廃止

→回数券お買い上げの方に無料入浴券を一枚サービスいたします。

■誕生日の方へ

入浴料無料を廃止

→粗品プレゼントのみになります。

長く続いたサービスの変更ですが、これからもよもぎ温泉をよろしくお願ひします。

みつけた!
.....
何に見えますか...?

高さ約15cm

9月下旬、泉谷ちゑ子さん(長科)の畑で採れたさつまいも。一本のさつまいもがぐるぐるとねじれた不思議な形で畑から出てきたそう。「何年も作っているがこんなのは初めて!しばらく飾っておく」と驚いた様子の泉谷さん。へび、仏像、女性の後ろ姿など、様々な姿を連想させ、見る人を楽しませる不思議な秋の収穫となりました。

※切り取り

よもぎ温泉
入浴ご優待券

(1枚で5名様限り有効)

大人入浴料 50円引 (350円→300円)
有効期限:平成24年11月30日
☎0174-27-2170
定休日:火曜日(火曜祝日の場合は翌日)

11月11日(日) 11月17日(土)は「税を考える週間」

税を考える週間の期間中は、国税庁ホームページに特集ページを開設し、税の役割や適正・公平な課税と徴収の実現に向けた国税組織の取組や国税庁の情報通信技術化・国際化に対する諸施策について紹介します。また、関係民間団体や地方公共団体と協力して各種施策を実施します。これらの詳しい内容は、国税庁

ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

開催します

司法書士による「無料法律相談会」

成年後見・相続・労働トラブル・借金問題について司法書士が無料で相談に応じます。手話通訳者も参加いたしますので、お気軽にお尋ね下さい。

■日時 11月23日(金) 午前10時から午後4時まで

■場所 アピオあおもり

2階大研修室1 (青森市中央三丁目17-1) ☎017-732-1010

■主催 青森県司法書士会

■共催 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート 青森支部

なお、相談は無料ですが具体的な手続が必要になる場合には、別途費用がかかりますので相談員にご確認下さい。また、上記日時以外でも青森県司法書士会総合相談センター(☎0120-940-230)へご連絡いただくと、相談のご案内やご相談内容に

募集します

自衛官募集

応じたお近くの司法書士の紹介を行っております。

▼問い合わせ 青森県司法書士会 (青森市長島3-5-16) ☎017-776-8398

■種目 陸上自衛隊高等工科学校生徒(推薦・一般)

■概要 専門技術者を養成(高等学校の卒業資格取得可)

■応募資格 (※平成25年4月1日現在の年齢) 中卒(見込みを含む) 17歳未満

■受付期間 ◎推薦↓平成24年11月1日(木) ↓平成24年12月7日(金) ◎一般↓平成24年11月1日(木) ↓平成25年1月7日(月)

■試験日など ◎推薦↓平成25年1月12日(土) ↓14日(月) 場所:別示

◎一般↓平成25年1月19日(土) 青森駐屯地(1次)

▼問い合わせ 自衛隊青森地方協力本部青森募集案内所 ☎017-783-2995

戸籍の窓口

【9月受付分】(敬称略)

■お誕生おめでとうございます

稲葉 あすか (翔 (蓬 田)
 あす香 (美香
 女の子
 中川 みおん (将太 (郷 沢)
 心音 (彩香
 女の子

■ご冥福をお祈りします

張間 清隆 58歳 (長 科)
 今 孝 81歳 (阿弥陀川)
 八戸 源一 79歳 (阿弥陀川)
 山谷 國子 81歳 (阿弥陀川)
 乳井 長四郎 79歳 (蓬 田)

■蓬田村の人口 (9月30日現在)

区分	人口	前月比
総人口	3,177	-5
男	1,525	-5
女	1,652	±0
世帯数	1,155	-1

青森県交通対策協議会よりお知らせです

11月はいきいきシルバー 交通安全強調月間です

毎年この時期は、日没が早く、夕暮れから夜間にかけて、高齢者の交通事故が多発する傾向にあります。

高齢者の皆さんは、交差点では一時停止・左右の安全確認を確実にし、夕暮れ時や夜間には、運転手から目に付きやすい明るい色の服装や、反射材用品を身につけましょう。ドライバーの皆さんは、ライトを早めに点灯し、ゆとりと思いやりの心を持った運転を心がけましょう。



■運動の重点

- 1, 高齢者の交通安全に関する県民の意識啓発
- 2, 高齢者に対する交通安全教育の推進
- 3, 高齢歩行者の交通事故防止

県民総ぐるみで交通事故を防止しましょう

児童川柳 ペンシル No.136



天位 4年 坂本 凱登

『空』

ぱたぱたと空をかきませ泳ぐとり

佳作 大空にかがやく一つぼくの星
 ほらきれいながれぼしたちおどつてる
 あおいそらふわふわくもにねてみたい
 そらのうえぼくにはしらないくがある
 空の色うみとおなじ色おそろいだ
 このまえのゲリラ豪雨すごかった
 空の天気はれあめくもりどれがすぎ
 空つてねなんのためにあるのだろう
 ひかるそらたいようがあるなんだろう
 青い空全部希望が生み出した
 青い空どこまでつづいているのかな
 手をのびさわつてみたい白い雲
 雨と晴れ私の気分をかえている
 空の色みるとにっこりまほうだな
 夕がたの空オレンジ色がしゅやくだね
 空いちめん青い海だねきれいだな
 かげぼうし空にそっくりうつたよ

6年 坂本隆雅
 3年 八幡一世
 1年 森ももか
 1年 田中海斗
 3年 川崎迅翔
 5年 吉田琴音
 4年 吉田彩華
 4年 八幡恋夏
 3年 稲葉史恩
 4年 松本紗弥
 3年 福井瑞姫
 5年 森磨洲
 5年 外川千裕
 6年 渡辺皆喜
 3年 青木菜々海
 3年 倉谷優羽
 3年 吉田未夢

選評 おかじょうき川柳社 むさし
 たくさん「空」をありがとう。でも、似たような空がいっぱいあって困りました。
 人間はひとりひとり違うんだから感じ方が友だちと違っていいのです。川柳を作るときは友だちと相談しないで自分が感じたことを書いてください。例えば「不思議だな」「すごいな」「これ大好き」なんてのを575にしてください。
人位 優羽さん、「空」が「海」だ、なんてすごいね。おとなの多くは目が曇っているせいか「空」は「空」にしか「海」は「海」にしか見えません。素直に思ったことを書けるっていいことです。
地位 「かげぼうし(影法師)」は人間の影のこと。「空」に未夢さんの影が映ったのですか。その「空」はきつと未夢さんの心の中であって、いつも晴れていて、本当の「空」よりもっと大きいのもかもしれません。楽しいな。
天位 凱登さんの目には「鳥」が「空」を泳いでいるように見えるのですね。それをそのまま575にしてくれたところが大好きです。しかも、「空」をかきませながらつてもしろい。
 来月のお題は「ケーキ」です

